

2023年度バトンゾーン特論（OB対話会）

- 博士後期課程修了生がどのようなキャリアを築いているかを紹介するために、リーディングプログラムOBによる講演および対話会を開催します。リーディングプログラム履修生向けに開講するものですが、本学の学生（学部生・大学院生）及び教職員は聴講いただけますので、ふるってご参加ください。
- 聴講を希望する方は事前登録をお願いします。登録者多数の場合、参加をお断りすることがありますのでご了承ください。

IBMでの研究開発と学び

金澤直輝

IBM Quantum, IBM Research - Tokyo

在学時は、リーディングプログラムを通して高周波と磁性の応用研究を深め、卒業後はIBM東京基礎研究所に就職し、現在では主に量子コンピュータのオープンソースソフトウェアであるQiskitの開発に従事しています。本講演では、開発の加速する量子コンピューティング技術の現状と、IBM Quantumという組織で働くことで見えてきたエンジニアの理想について、私個人の価値観をお話しします。

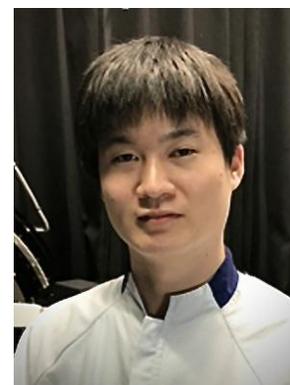


車載LiDAR向けビームスキャンデバイスの開発とリーディングプログラム

中村和樹

パナソニックホールディングス(株) テクノロジー本部 マテリアル応用技術センター

パナソニック（現パナソニックホールディングス）株式会社に入社後、モビリティの自動化に向けた完全メカレスLiDARの実現のために、液晶とシリコンフォトニクスを組み合わせた独自の光偏向技術の研究開発に従事しています。本講演では、リーディングプログラムや技科大における研究活動と企業における研究開発を結び付け、学生時代の経験がキャリア選択に与えた影響や日々の業務でどのようにそれらを活用しているかについて、当時のエピソードを交えてお話しします。



日時：2024年1月11日（木）14:40～17:50

会場：講演会 A2-201（4限）

対話会 A-207（5限）

問合先：リーディングプログラム推進室

leading@office.tut.ac.jp 0532-44-1028

担当：南 哲人



【事前登録】

@tut.jpのアドレスで
登録ください